

連携

第55号

病院の理念

わたしたちは、患者さまを第一に考え、いのちを大切にす最善の医療を行い、地域に貢献します

基本方針

わたしたちは、患者さまのことを考え、いのちを大切にします

1. 市民から信頼される、安全な医療を行います
2. 良質な医療を行うために、つねに新しい知識と技術を身につけるように努めます
3. 地域のニーズに合った医療を提供することで、地域に貢献できる病院をめざします
4. 地域の医療の中心として、ほかの医療機関との連携に努めます

栗原中央病院 市民ふれあい祭り2015 ご来場ありがとうございました

市民ふれあい祭り2015 実行委員長
事務局長 高橋 弘之

“市民の皆様に関われた病院にしよう。まずは、病院を知っていただく”という目標を掲げ、昨年、初めて開催した市民ふれあい祭りですが、今年は7月25日(土)に「合併10周年記念事業 市民ふれあい祭り2015～地域と密着した病院を目指して～」と銘打って開催いたしました。当日は朝からの猛暑にもかかわらず、約1,200名の市民の皆様にご来場いただきました。

職員手作りの特設ステージでは、保育園児によるかわいらしいお遊戯、市民ボランティアによる大正琴演奏やプチコンサート。当院医師や薬剤師による講演、ロコモ体操実演などが行われました。プチコンサートでは飛び入りで院長が「高校三年生」を熱唱するサプライズ?もあり、フィナーレのよさこい踊りまで熱気に満ちたステージとなりました。

また、1階各所には各種相談コーナー、見学コーナー、スライム作り体験、緑日、消防車体験試乗など、約20のブースが設けられ、こちらも大盛況でした。

ステージイベントにご出演いただきました皆様、緑日等でお手伝いいただいた築館高校ボランティア部の皆様には、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

ご来場いただいた皆様からは「楽しかった」「来年また来ます」等々、数々の温かいお言葉をいただきました。皆様からいただいた数々の温かい言葉を糧として、今後も地域に関われた愛される病院となるよう、日々頑張っていきたいと思ひます。



合併10周年記念事業 栗原中央病院 市民ふれあい祭り 2015

今年も“市民ふれあい祭り 2015” 盛会裏に終わりました。ご来場くださいました市民のみなさま、ご協力くださいましたボランティアのみなさま大変ありがとうございました。



—来場者から頂いたお言葉— (アンケートより)

- ★地域と触れ合おうとする皆様方の姿勢が随所にみられました。対応も笑顔で楽しいひと時を過ごす事ができました。ありがとうございました。
- ★若い子たちが中心になって頑張っている姿に感心させられました。このようなイベントがもっとたくさんあると良いですね。
- ★子供たちが楽しんでいました。
- ★色々なブースがあり、市民に親しみやすい場作り、とても良いと思いました。

このほかにも「来年も開催して!」「また来たい」などのお言葉を多数いただきました。ありがとうございました。



人事異動

平成 27 年 6 月 30 日付け退職
内科部長 千田 光一
平成 27 年 7 月 31 日付け退職
外科医長 峯岸 道人



平成 27 年 7 月 1 日付け採用
東北大学病院
研修医 2 年目
かまだ ひろき
鎌田 裕基 先生



平成 27 年 8 月 1 日付け採用
なかの ともゆき
外科医長 中野 知之 先生
8 月より赴任となりました中野です。
よろしく願います。



第 11 回 連携のつどい “よらいん”

「病院食ってどんなもの？～安心で美味しく楽しく食べるために～」

講師：栗原中央病院 栄養管理室長 伊藤 義博 先生

平成 27 年 6 月 18 日（木）に第 11 回連携のつどい “よらいん” を開催しました。今回は当院の伊藤義博栄養管理室長が『病院食ってどんなもの？～安心で美味しく楽しく食べるために～』をテーマに講話しました。

はじめに、参加した方々には当院の味噌汁を実際に味わって頂き、塩分を控えてでも美味しく食べるための工夫を体感して頂きました。また、基準給食制度・入院時食事療養制度のお話や調理の工夫だけでなく、料理の見た目、使用する食器の重要についてもお話いただき安全で美味しく楽しく食べるための工夫を知り、グループワークでは「食事」をテーマに活発な意見交換が行われました。



今回も 100 名近くの方々が集まり、参加者にとって関心の高い研修であることを実感しました。今後も連携のつどいを通して、病院・施設・事業所の交流が深まる研修会を企画していきたいと思います。



☆シリーズ☆

-その3-

地域連携を目指したリハビリテーション科のチャレンジ！

リハビリテーション科 主任作業療法士 高次脳機能障害支援コーディネーター 金澤 聡

今回は作業療法士の役割と、今年度から当院が高次脳機能障害地域支援拠点病院としてスタートしたので、その 2 点についてお話しさせていただきます。

作業療法士はこころや頭で考える機能、からだ（特に上肢）の基本的な機能の改善を援助するとともに、食事・着替え・トイレ・入浴など、日常生活の練習を行っていきます。またその方の生活に合わせて家事の練習や仕事への復帰を目指した支援を行います。その方の失われた「生活」を、人・物・環境から考え、どのように再び獲得するか？を支援できるのが作業療法士です。



今年度より宮城県から高次脳機能障害地域支援拠点病院の指定を受けさせて頂いております。高次脳機能障害とは、事故や病気の後に注意力・集中力の低下、昔のことは覚えているのに新しいことが覚えられない、感情や行動の抑制が利かなくなる、よ

く知っている場所や道で迷う、言葉が出ない、物によくぶつかる等の症状が現われ、周囲の状況に見合った適切な行動が難しくなり、生活に支障をきたす症状です。高次脳機能障害は「見えない障害」と言われており、それぞれ生きてきた生活や症状、家族構成等が違うため、その人に合った個別の支援が必要です。



今までは栗原市内で高次脳機能障害を抱える方に対して、医学的な支援を行い地域と連携していく体制が不十分であったのではないかと思います。今回地域の拠点となり、仙台市まで行かなければ受けられなかった医学的支援を、この栗原の地域でも受けられるように病院の体制を整えていき、今後はより地域の他の医療機関や福祉機関との連携を深めていくことが重要だと考えております。



一 学 会 ・ 研 修 会 発 表 一

☆実践編 理学療法・作業療法のためのBiNi Approach P.243-248 文光堂 第1版第1刷発行 2015.6.6

『5.動作における感覚入力的基础 B.起き上り』

…太田浩貴

☆2015 日本臨床外科学会雑誌 平成 27 年 第 76 巻 5 号 1196-1200 平成 27 年 5 月 25 日発行

『穿孔性腹膜炎を発症した漢方服薬歴のある腸間膜静脈硬化症の 1 例』

…中鉢誠司

☆みやぎ作業療法 2015.3.10 発行 一般社団法人宮城県作業療法士会

『ADL の改善につなげる筋緊張の評価』

…金澤 聡

☆宮城県医師会報 P.541 通巻 834 号 2015.7.1

『勤務医のページ 忘れえぬ年 2014 年』

…佐藤修一

☆第 88 回日本整形外科学会学術総会 2015.5.21-24 一神戸市一

『Strain of the tendon after transosseous equivalent repair: A cadaveric study』

…Hideaki Nagamoto¹ Nobuyuki Yamamoto¹ Yuki Shiota¹ Jun Kawakami¹ Takayuki Muraki²

Eiji Itoi¹ ¹Department of Orthopaedic Surgery, Tohoku University School of Medicine

²Department of Physical Medicine and Rehabilitation, Tohoku University Graduate School

『固定式全方向歩行訓練器の開発とその有用性調査』

…石田健司¹ 永野靖典² 池内昌彦³ 谷 俊一³ 山本博司³ 王 碩玉⁴

¹栗原中央病院 ²高知大学リハビリテーション部 ³高知大学整形外科 ⁴高知工科大学工学部

☆第 58 回日本糖尿病学会年次学術集会 2015.5.21-24 一下関市一

『DPP-4 阻害薬の登場前後における重症低血糖症例についての比較検討』

…吉越 仁美, 鈴木 慎二, 木田 真美, 佐藤 修一, 小泉 勝

☆第 52 回日本リハビリテーション医学会学術集会 2015.5.28-30 一新潟市一

『在宅でロコトレを行う症例に対し、ロコモコールの導入の有用性』

…石田健司¹ 永野靖典² 池内昌彦³

¹栗原市立栗原中央病院リハビリテーション科, ²高知大学医学部附属病院リハビリテーション部,

³高知大学医学部整形外科学教室

☆第 27 回日本運動器科学会 2015.7.4 一宮崎市一

『高知県室戸市におけるロコモ・コールの 3 年間の成績』

…石田健司

☆第 37 回日本中毒学会総会・学術集会 2015.7.17-18 一和歌山市一

『長期人工呼吸管理を要する閉じ込め症候群を呈したネオニコチノイド系農薬による急性中毒の一例』

…鎌田裕基 (東北大学病院卒後臨床研修センター)

☆第 71 回日本放射線技術学会 総合学術大会 2015.4.16-19 一横浜市一

『Improvement of the MTF measurement accuracy using single-plate vertical method in MRI』

…Rei Yoshida¹, ²Yoshio Machida², Takeo Hikichi¹

¹ Kurihara Central Hospital ²: Tohoku University Graduate School of Medicine

☆日本超音波医学会第 88 回学術集会 2015.5.22-24 一東京都一

『超音波エラストグラフィによる治療後 IICC の造影超音波断面決定』

…千葉崇宏¹, 石田秀明², 渡部多佳子², 大山葉子³, 長沼裕子⁴, 佐藤修一⁵, 引地健生¹

¹栗原中央病院放射線科, ²秋田赤十字病院超音波センター, ³秋田組合総合病院臨床検査科,

⁴市立横手病院内科, ⁵栗原中央病院内科

☆第 65 回日本病院学会 65th JHA Congress 2015 Karuizawa 2015.6.18-19 一松本市一

『救急外来における 1 次救急診療体制 2 年目をむかえた実態調査 ～患者の安全と患者サービスの向上継続のために～』

…佐藤美枝子, 森千枝, 高橋真由美, 小林久美, 佐藤美智枝, 狩野敦子, 石母田由美子, 栗原市立栗原中央病院 外来

☆第 155 回日本消化器内視鏡学会東北支部例会 2015.7.11 一福島市一

『食道静脈瘤 EIS 時の安定した血管内注入を得るための工夫』

…小西秀知, 佐藤修一, 杉山公利

『止血困難が予測される出血性胃十二指腸潰瘍に対する治療戦略』

…小西秀知, 佐藤修一

☆日本医療マネジメント学会宮城支部第 9 回学術集会 2015.7.18 一名取市一

『介達牽引施行中の皮膚トラブル予防～ポジショニングと観察方法の統一を試みて～』

…炭屋葉子



〒987-2205 宮城県栗原市築館宮野中央三丁目 1 番地 1

栗原市立栗原中央病院 (代表) TEL : 0228-21-5330 FAX : 0228-21-5350

<http://www.kurihara-central-hp.jp/>

地域医療連携室 (直通) TEL : 0228-21-5335 FAX : 0228-21-5336

今年も 7 月に市民ふれあい祭りが行われました。“地域と密着した病院を目指して” おもてなしの心で市民のみなさんと触れ合う事ができました。来年はもっともっと楽しいイベントになることを期待したいですね。

編集後記